

放課後子ども教室だよ

しらいわ遊友クラブ

令和6年11月29日(金)訪問

専門性のある人を生かして充実した活動をしています

しらいわ遊友クラブは、白岩小学校の1、2年生17名が登録しています。ふだんは、白岩コミュニティセンターで活動していますが、内容に応じて小学校の施設を借りて活動をしています。

訪問した日は、NPO 法人みんなのひろばの齋藤大介さんを講師に招いてキンボールで体を動かしました。子どもたちは、キンボールの投げ方や取り方を練習した後、4人ずつのグループに分かれて試合を行いました。チームで声をかけ合い協力しながら、キンボールを投げたりキャッチしたりして楽しい時間を過ごしました。

準備や点数の表示を進んでやります



4人で力を合わせてボールをキャッチします



チームで作戦を立てています



【講師のお話】

- ・思いっきり体を動かして元気になってほしいと思っています。
- ・スポーツの楽しさを体験してほしいです。



【子どもたちの感想】

- ・大きいボールをうまくキャッチできるようになって楽しいです。
- ・十五夜飾り、ネイチャークラフトなどいろいろな活動ができるのが楽しいです。

【コーディネーターのお話】

- ・子どもたちには、学校ではやっていないことを体験させてあげたいと思っています。
- ・他にも、ダンス、ハンドボールなどは講師にお願いして活動しています。



放課後子ども教室は、より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、「緩やかなネットワーク」を形成することが大切です。子育て・教育支援に関わる NPO、習い事や学習塾等の民間の教育事業者、スポーツ・文化・芸術団体などの地域人材の参画を促進していくことが望まれます。様々な人材の協力を得て、充実した活動をしているところが素晴らしいですね。